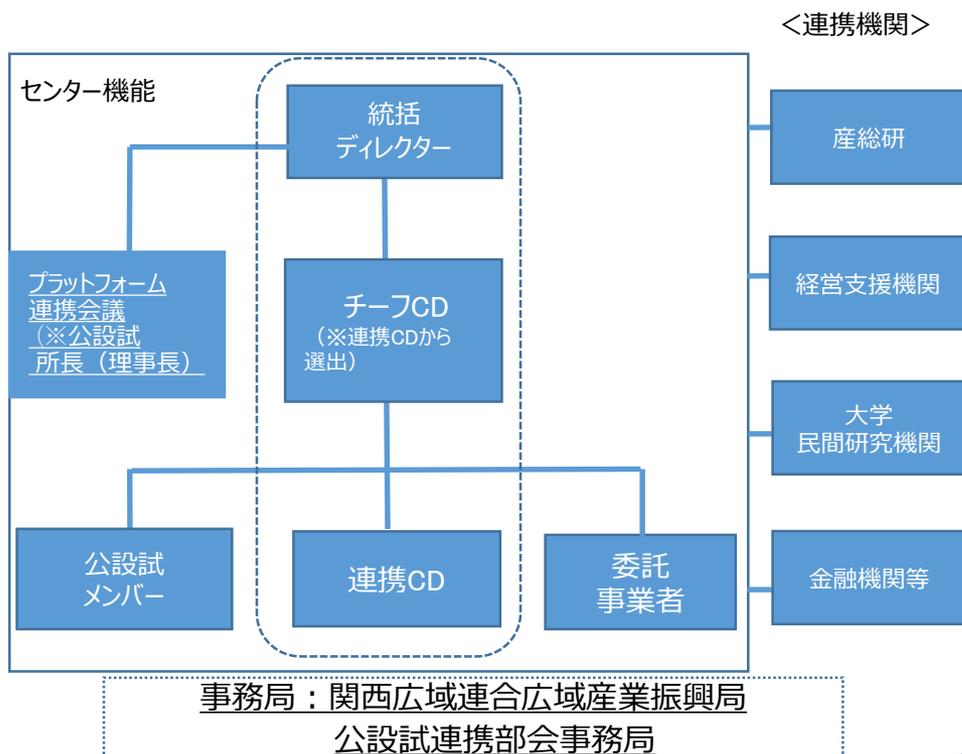


関西広域産業共創プラットフォーム事業の概要

【目的】 関西広域連合域内の公設試による企業に対する技術支援サービスに事業化支援機能を付加させ、域内の多様な機関が連携し、シームレスに企業を支援する広域的プラットフォームをオール関西で構築し、イノベーションが生まれる環境の創出を図る。

【事業名称】 関西広域産業共創プラットフォーム(KANSAI Industry Co-creation Platform)

【事業体制等】



【事業内容】

1. 企業ニーズに応える事業化支援強化事業
2. 広域的プロジェクト組成に向けた調査事業（※委託事業）
3. 公設試・連携機関との連携促進のための活動・PR等

【メンバー】

- ・ 統括ディレクターは住友電気工業(株)顧問 伊藤 順司氏
- ・ 連携CDは(株)池田泉州銀行(1名)、住友電気工業(株)(2名) 川崎重工業(株)/(公財)新産業創造研究機構(1名)からの兼務出向（今後増員予定）
- ・ 統括ディレクターとの意見交換のため、公設試の長で構成する「プラットフォーム連携会議」設置（9月16日第1回開催）
- ・ 委託事業者は(株)リバネス

【ガバナンス】

- ・ 「関西広域産業共創プラットフォーム推進会議」を設置し、実績・効果等を年1回確認（7月21日第1回開催）
 ※メンバー：吉村委員・松井委員・永藤委員
 関経連：松本会長・木股副会長

【今後の予定】

- ・ 正式立ち上げは令和4年11月1日
- ・ 相談及び問い合わせ先（関西広域産業共創プラットフォーム窓口）

住所 大阪市住之江区南港北1-14-16

担当 広域産業振興局 ものづくり支援課